

## 使用上のご注意

### ■給水には新鮮な水道水をご使用ください。

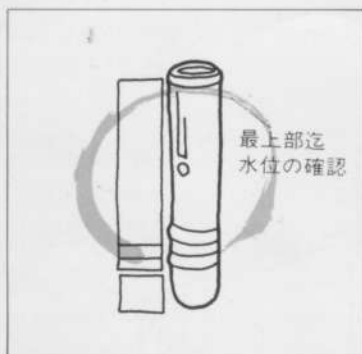
●始業時(毎朝)には、必ず水の交換を行なってください。前日の残り水へのつぎたしは、水の汚れで腐蝕や臭いを発生することがあります。

### ■各部の清掃を毎日行なってください。

生ものの食品販売に使用する製品ですので、衛生面には充分注意をはらってください。必ず各部を毎日清掃してください。(電気系統には、水をかけないでください。)

### ■予備タンク水量計パイプの水量を確認してください。

水量が少ないとヒーターに通電されず温まりません。必ず、最上部迄水を入れ、給水ランプが点灯したことを確認してください。



(注水には約4.4ℓの水量が必要です)

### ■加温中は各部が高温になっておりますので、取扱いには充分ご注意ください。

幼児は、加温器に興味を示し、触れることがありますので、特にご注意ください。



### ■排水方法

排水ホース先端のキャップを上方に向け、キャップを外してください。(お湯が出ますのでご注意ください。)

## ご使用方法〔1〕

### 1 水を給水してください。(約4.4ℓ)

●適量水位迄、給水しないとヒーターに通電されません。

●始業時には必ず水を交換してください。

●各部の清掃は毎日行なってください。

給水には50℃以下の温度の水を使い、必ず水量計パイプの最上部まで給水した上で、給水ランプの点灯を確認してください。蒸気発生タンクには直接給水しないでください。(汚れのある場合、その汚れが予備タンクに逆流します。)

給水は、水量計パイプからやかん等で注水してください。

### 2 電源を確認してください。

●電源コードのプラグを、本機の容量にあった適正なコンセントにさし込みます。

この加温器は10Aの電力を必要とします。容量にあった余裕のあるコンセントを使用してください。テーブルタップやタコ足配線は絶対に避けてください。

### 3 電源スイッチを「入」にします。

(スイッチランプの点灯を確認する。)

●タンク部より湯気があがり、庫内温度が約70℃位になるまで待ちます。(約15分~20分)

### 4 まんじゅうをならべてください。

●まんじゅうが敷紙からはみ出していると、水分を吸収する場合があります。その時は、敷紙をきちんと整えてください。

### 5 スターティングタイマーをまわしてください。

(タイマーを使用することにより、保温温度(約70℃)をこえた高い温度になり、まんじゅうが急速に蒸しあがります。)

### 6 保温(約70℃に自動温度調節されます。)

●タイマーが「OFF」になると、自動的に保温に切替ります。

●タイマーを使用しない場合でも、保温温度まで温度上昇します。

●まんじゅうの保温はできるかぎり、3時間以内にしてください。

### 7 終業のとき。

●終業時には、電源スイッチを「切」にして差込みプラグを抜きとり、スイッチランプが消えていることを確認してください。

## ご使用方法〔2〕

### 1 庫内の温度調整

●自動的に一定温度を保ちますが、立地条件、ご使用条件などの違いにより温度計を見ながら、約70℃になるように確認して調整してください。

- シャフト標準位置より「右」へまわす→高温  
「左」へまわす→低温



### 2 水量パイロットランプ

●ご使用中は、水量ランプが点灯していることを必ず確認してください。水量パイロットが消えているとヒーターにも通電されません。

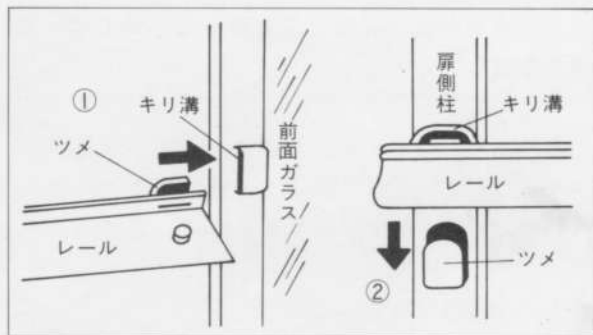
(必ず1.5ℓ以上の水量を給水してください)

- 水量計パイプの目盛りにより、適水量(満タン時、約4.4ℓ)を確認してください。



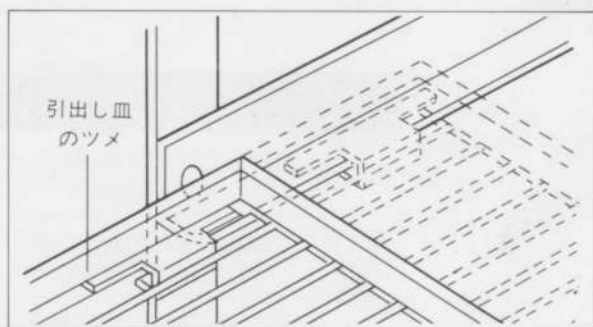
### 3 柱と皿用レールの取付け方。

- ①前面ガラス側手前の柱にあるキリ溝に皿用レールのツメをさし込みます。
- ②次に扉側の柱にあるツメに皿用レールのキリ溝を上からさし込みます。



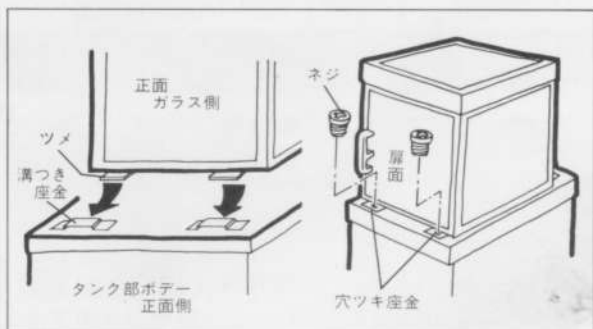
### 4 引出し皿と皿用レールの取付け方。

引出し皿のツメとハシゴレールが完全に差し込まれていない場合、引出し皿を手前に引出した時に、脱落しますので注意してください。また引出し皿を手前に引きすぎますと皿がレールから外れますので注意してください。



### 5 タンク部ボデーとガラスケースの着脱について

- ①タンク部ボデー正面側の溝つき座金の溝にガラスケース下のツメをしっかりとさし込みます。
- ②扉面下部の穴つき座金とタンク部ボデーのナットを付属のネジで締付けて固定します。(⊕ドライバー)



## 故障と思われたら

### ■お湯が沸かない場合

- 水の量は充分ですか。(少ないと通電されません。)
- 電源プラグがはずれていませんか。
- 電源スイッチが「切」ではありませんか。
- 漏電ブレーカーや、ヒューズが切れていませんか。
- 電源スイッチランプは点灯していますか。

### ■温度が低い場合

- 電源電圧が低くありませんか。
- 扉の開閉ひんどうが激しくありませんか。
- 温度調整ツマミは正常ですか。

### ■水が漏る場合

- スキーマーが傾斜していませんか。
- 給水量が多すぎませんか。
- 水の接続パイプがゆるんだり、外れたりしていませんか。

以上の点をお調べになっても直らない場合は、修理を依頼してください。

(ヒーター、各パッキン、ガラス、皿、水量計、パイプ等は水道水の水質やご使用法などにより消耗しやすい場合がありますので、ご承知おきください。)

## サービス保証について

■保証期間中は無料で修理いたします。  
保証期間は1シーズンです。

■保証期間中であっても次の場合は有料となります。

- (1)お客様の使用の誤りにより生じた故障。
- (2)天災(風水害、火災、地震、交通事故)やいたずらによる故障。
- (3)保証書の提示がない場合。
- (4)その他当社の責任によらない故障。

■保証期間後は有料となります。

※故障が起きたときは、裏表紙のサービスステーション、又はお買上げのお店に、ご遠慮なく申付けください。さらに当社のサービスマンが訪問した時には、必ず保証書を提示してください。

## サービスステーション

札幌	札幌郡広島町大曲184 TEL011-376-3341	大阪	大阪府吹田市高城町13-20 TEL06(382)7033
東京 (関東)	東京都大田区大森北1-8-5 TEL03(768)0011	広島	広島市安佐北区小河原72-18 TEL082(844)0205
名古屋	名古屋市熱田区横田町2-10 TEL052(681)1726	福岡	福岡市中央区天神5-9-2 TEL092(714)3737

発売元



株式会社

ヨシキン

東京都大田区大森北1-8-5 TEL03(768)0011(代)

製造元



株式会社

吉田金属製作所

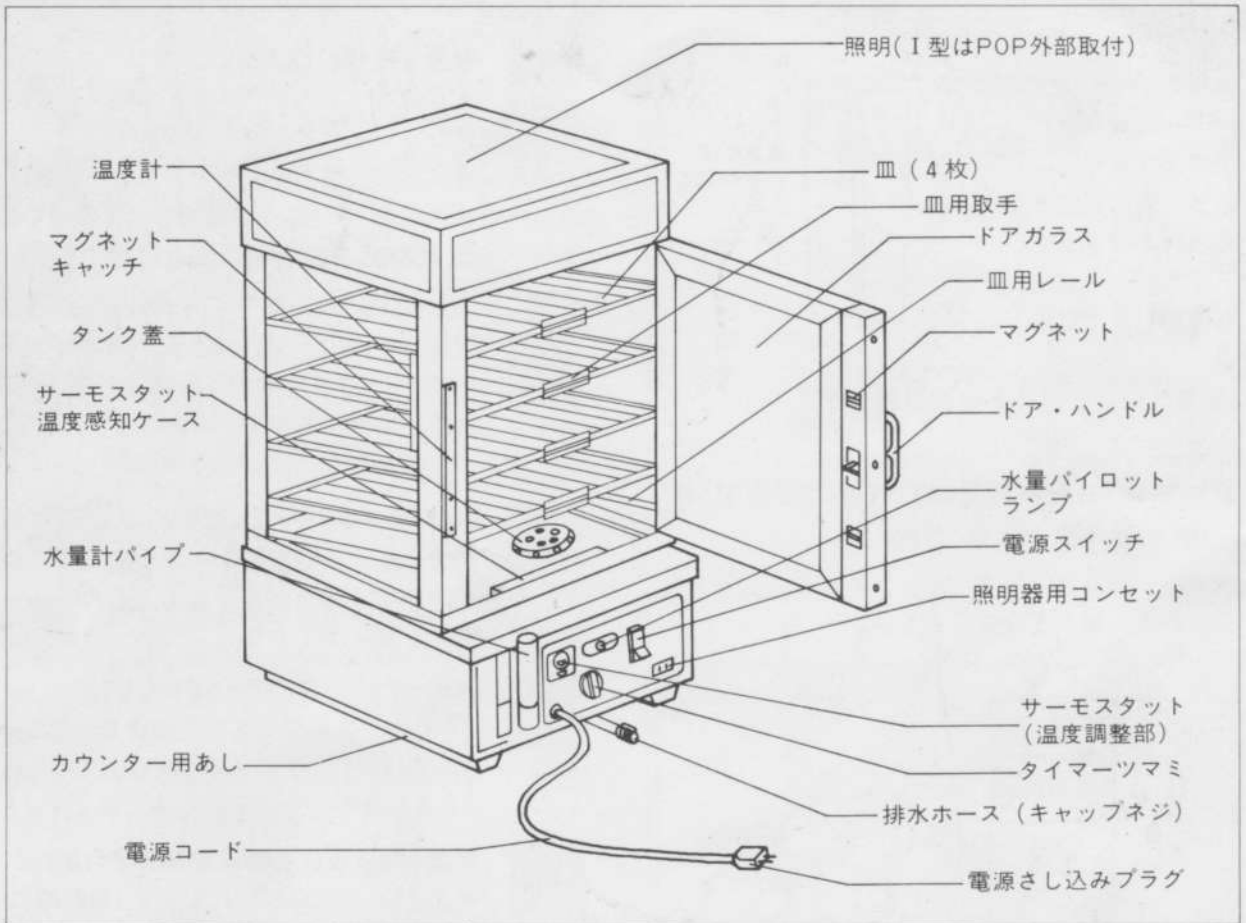
東京都大田区京浜島2-12-20 TEL03(790)1191(代)

SM-436

# 自動保温式 スチームマシン

## 取扱説明書

### 各部の名称



### 仕様

型 式	SM-436	蒸気発生タンク	0.6ℓ	} 4.4ℓ
電 源 電 圧	単相100V	予備タンク	3.8ℓ	
定格消費電力	950W(水中ヒーター450W、バンドヒーター500W)	給 水 警 告	ランプ	
照 明	10W(直管形けい光管)	外 形 寸 法	巾372×奥行392×高さ685mm	
温 度 調 節	自動温度調節器	重 量	約23kg	
使 用 水	一般水道水	内 容 積	42ℓ、まんじゅう36ヶ入(9個×4段)	
安 全 装 置	温度過昇防止装置、温度ヒューズ(188℃)	(注) 本仕様は改良のため変更することがあります。		